

1.はじめに

本書の概要

はじめまして。本書を手にとっていただきありがとうございます。

この本はバンダイのアーケードゲームならびに TV 東京系で放送中の『アイカツ!』を再現した TRPG ルールブックです。

『アイカツ!TRPG』は、「はじめやすさ」をコンセプトとして製作されました。

そのため、他の TRPG よりもパラメータやルールを減らしてあります。

麻雀に対するドンジャラのように、始めるまでの時間を短くすることが目的です。

いままで TRPG を遊んだことがない方も、これを機会に遊んでもらえると幸いです。

本書は、アイカツ!アニメ 1 年目をテーマに作成しました。

そのため、一部のブランドや星座アピールが登場しません。

次巻にて、収録する予定です。

ですが、登場させたいブランドやアピールは、登場させていただいて構いません。

もしルールが必要であれば、ルールも追加で考えてください。

みんなが楽しく遊ぶための改変ならば、どんどん取り入れていってください。

『アイカツ!』ファンが本書を手に取り、楽しく遊んでくれることが何よりも幸せです。

それでは、あなただけの『アイカツ!』をお楽しみください。

TRPG とは？

TRPG とは、テーブルトーク・ロールプレイング・ゲームの略です。

テーブルトークという名前の通り、机の上で人と話しながら遊ぶ RPG です。

このゲームの大きな特徴は、自由度の高さです。

シナリオとキャラクターを自分たちで自由に作ることができるため、無限大の可能性を秘めています。

このゲームの参加者は、主にゲームマスターとプレイヤーに分かれます。

ゲームマスターは、司会進行であり、ゲーム上の絶対的なルールです。

TV ゲームのコンピュータのように、プレイヤーに世界観や状況を説明し、プレイヤーのアクションに対してリアクションを返します。

そして、コンピュータと違って柔軟なリアクションを返してくれます。

プレイヤーは、キャラクターを作成してゲーム内で動かす人です。

自分の遊びたいキャラクターを作り、そして演じます。

ゲームマスターが説明した状況に合わせて、自分の作ったキャラクターの気持ちになってゲームを進行させます。

食べ物が出てきた時、それがあなたの好物であっても、キャラクターの苦手なものであれば、嫌いであるアクションを取らねばなりません。

なお、本書では、プレイヤーが操作するキャラクターの事を"アイドル"と表現します。

TRPG は、ゲームマスターとプレイヤーのコミュニケーションによって成り立ちます。

どちらかが上ではなく、どちらも一緒にゲームを遊ぶための仲間です。

どちらかがどちらかの言いなりになることは決してダメです。

これは、TRPG を楽しむための原則ルールとなります。

ゲームマスターは、ルールブックをよく読み、ルールを理解しておいてください。

プレイヤーの質問に素早く答えられるなど、進行がスムーズになります。

プレイヤーも、ルールブックを読み、ルールを知っておくことで、発想の幅が広がります。

しかし、ルールはあくまでルールです。

より面白くシナリオが展開しそうならば、ゲームマスターとプレイヤーが相談した上で、変更することができます。

『アイカツ!TRPG』は、他の TRPG に比べて、ルールが緩く、プレイヤーやゲームマスターの自由度が高くなっています。

そのため、よりいっそう、互いのコミュニケーションが大切になってきます。

「このゲームを楽しく遊びたい」という気持ちを持つことが、トラブルを減らし楽しく過ごすコツになります。

用語説明

このページでは、『アイカツ!TRPG』に登場する用語について解説します。

・ゲームマスター

ゲームの司会進行役です。

遊ぶ際は、必ず誰か 1 人をゲームマスターとしてください。

・プレイヤー

アイドルになりきってゲーム遊ぶ役です。

1 人から遊べますが、できれば 2 人以上が参加していることが望ましいです。

・アイドル

プレイヤーがなりきるキャラクターです。

他の TRPG において、PC と呼ばれる存在です。

・NPC

ゲームマスターがシナリオ中になりきるキャラクターの事です。

NPC はキャラクターシートを作る必要はありません。

・サイコロ

『アイカツ!TRPG』では、通常の 6 面サイコロを使います。

最低でも 1 つは用意してください。プレイヤーの人数分あると楽です。

TRPG を遊ぶ際の基本原則

このページでは、TRPG を遊ぶ上で必ず守らなければならない原則を紹介します。

- ・ゲームを楽しむ気持ちを持つこと

これが一番大切です。

ゲームに参加している人、全員がゲームをより面白くする気持ちを持つことで、TRPG は無限大の楽しさになります。

- ・ゲームマスターはプレイヤー全員に公平であること

ゲームマスターは、特別誰かのプレイヤーだけを最優先にしないよう心掛けましょう。

ルール違反をしているプレイヤーを見つけたら、注意して話し合ってください。

ゲームマスターはゲームの進行を司っています。

プレイヤーがどれだけゴネても、ゲームマスターがノーと言えばノーです。

- ・プレイヤーはゲームマスターに協力すること

プレイヤーは、ゲームマスターの指示を守ってください。

疑問に思うことを質問したり、間違いを指摘するなど構いませんが、最終的にはゲームマスターの決定に従ってください。

- ・ルールを間違えても、あまり気にしないこと

ルールを間違えた事に気づいたら、全員に伝えましょう。

そして、現在の状況ならば、修正し次から気をつけるようにしましょう。

過去に戻ったり、必要以上に注意したり萎縮する必要はありません。